（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　千手

目標達成計画書

作 成 日:　令和　元 年 12 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回、うち1回は消防署の協力を得て避難訓練を実施しているが、夜勤者が一人でも自信を持って避難誘導を行えるよう、頻繁に訓練を実施していく。	職員同士で職員1名が利用者役になり、夜勤の職員と2名で行う訓練を目標タイムを設定する等して繰り返し実施し、いざという時にも慌てずに行動できるよう、体制を整えていく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	新人職員が増えて、ベテラン職員との差があるため、外部、内部の勉強会、現場で業務をしながらの教育を通して、職員一人ひとりのスキルアップに繋げていく。	職員の経験や習熟度に合わせて、外部研修や法人内研修に積極的に参加して、職員一人ひとりの質の向上を目指し、利用者が公平にサービスを受けられる体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。